

# 平成25年度教育委員会予算のポイント

一般会計予算額  
H25当初：883億円（人件費除く：131億円）  
【H24当初：928億円（人件費除く：154億円）】

## 『高知県教育振興基本計画 重点プラン』の推進

- 知** 小学校の学力は全国上位に、中学校の学力は全国平均まで引き上げる
- 徳** 児童生徒の自尊感情を育むとともに、社会性、規範意識を高める
- 体** 小・中学校の体力、運動能力を全国平均まで引き上げる

重点プランの「目標」  
（～H27）

効果的な取組の継続・徹底を図るとともに、「問題解決型」の施策を充実させ、課題の抜本的な解決を図る

全国的な社会問題となっている「いじめ問題」や、厳しい状況が続いている本県の不登校や暴力行為など**生徒指導上の諸問題の改善に向けた取組**を一層充実・強化

## 南海トラフ地震から子どもたちの命を守る対策の推進

学校等の耐震化や、子どもたちの安全確保対策の推進に加え、「自分の命は自分で守る」ための防災教育を徹底

### 学力・体力の向上に向けた取組

6-7P

#### 学校改善プラン実践支援事業 11,401千円

各学校の学校改善プランに基づく学力向上の取組を支援し、学校の組織力向上と授業改善を図ることで、児童生徒の心と体、確かな学力の育成を目指す

#### 拡 高知県学力定着状況調査実施事業 38,237千円

児童生徒の学力定着状況を把握し、指導の充実や改善に生かすとともに、各学校及び各教育委員会の学力向上のための検証改善サイクルを確立する

#### 拡 ことばの力育成プロジェクト推進事業 84,911千円

全国学力・学習状況調査のB問題で求められている児童生徒の思考力や表現力を向上させるとともに、豊かな心を育成する

#### 拡 トップアスリート夢先生派遣事業 8,610千円

トップアスリートが先生となってスポーツのすばらしさや協力することの大切さを学ぶ夢の教室を学校等で実施する



### 心を耕す教育の総合的な推進

8P

#### 小中学校キャリア教育推進事業 4,977千円

子どもたちの社会的・職業的自立に向けた力を育てるために、高知のキャリア教育指針に基づき、各地域の特色を生かしたキャリア教育の実践を支援する

#### 高等学校 生徒パワーアップ事業 34,488千円

#### 高等学校 学校パワーアップ事業 36,335千円

生徒の学習意欲や学力の向上等を図り、進路実現・自己実現を支援する

#### NEW 道徳教育充実プラン 9,703千円

学校間連携、家庭・地域と連携した市町村ぐるみの道徳教育を推進し、県全体の児童生徒の道徳性の向上を図る

#### 子どもの読書活動総合推進事業 2,648千円

子どもに読書習慣を定着させ、豊かな心と感性を醸成し、考える力や表現力を身につけさせるとともに、読書環境の地域間格差の解消や読書時間の増加と質の向上に取り組む

#### 放課後子どもプラン推進事業 380,363千円

放課後子ども教室や放課後児童クラブの質的充実への支援を通じて、地域全体で子どもを育む仕組みづくりを推進し、地域の教育力の向上を図る



### 生徒指導上の諸問題の改善に向けた取組

9-10P

#### 【参考】非行防止対策の全体像（県全体の取組） 9P

#### NEW 志育成型学校活性化事業

～高知 夢いっぱいプロジェクト～ 4,984千円

統括アドバイザーが学校に入り、RPDCAサイクルに基づく学校経営の中に生徒指導の視点を位置づけ、組織的な取組を展開する

#### NEW 親子で考えるネットマナーアップ事業 2,702千円

携帯電話などのネット利用について、啓発リーフレット等の作成・配付を通じて家庭内でのルールづくりや、それらを題材とした学校での情報モラル教育を推進する

#### NEW 生徒指導推進事業 14,159千円

教員OBや警察OB等の外部人材を活用し、学校での非行・問題行動等の未然防止及び早期発見、緊急時の対応等にあたる



### 学校等における南海トラフ地震対策

11P

#### 南海地震に備える施設整備費 714,344千円

#### 県立学校非構造部材耐震化事業費 134,463千円

県立学校施設の耐震化・非構造部材の耐震化を促進する

#### 公立学校施設耐震診断支援事業費・耐震化促進事業費 189,335千円

市町村が実施する公立小中学校の耐震診断・耐震等工事に要する経費の一部を支援する

#### 保育所・幼稚園等南海地震対策事業費 66,287千円

・保育所等の施設の耐震化や室内安全確保等の対策に対する支援を行う  
・各園の危機管理意識・防災力の向上を図る

#### NEW 保育所等の高台移転に対する財政支援の創設

高台移転に伴う施設整備への支援を行う

#### 拡 防災教育推進事業 31,016千円

安全教育プログラムに基づく指導や防災教育副読本の配付、避難生活体験などにより学校・児童生徒の危機管理能力・防災力を高める

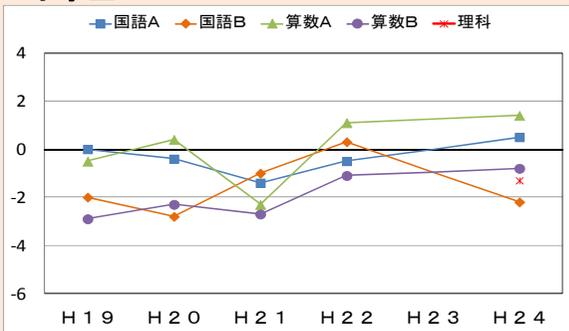
# 学力向上に向けた取組

## 小中学校課

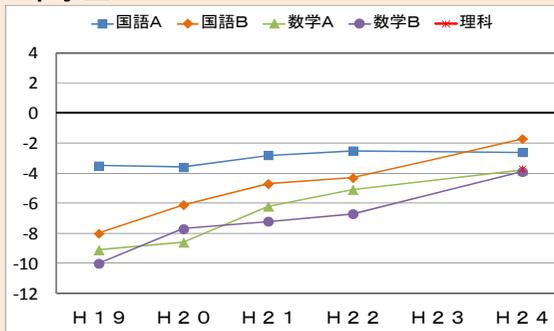
### 現状

全国学力・学習状況調査結果(全国と本県の平均正答率の差)から

#### 小学生



#### 中学生



### 目標

小学校の学力は全国上位に、中学校の学力は全国平均まで引き上げる

さらなる学力向上を目指して!

学力向上のPDCAサイクルの構築

児童生徒の思考力や表現力の育成

- 小学生は、全国水準を維持
- 中学生は、全国平均には達していないが改善傾向

### 取組

## 学校経営力の向上

学校改善プラン実践支援事業 11,401千円

- ・中学校学力向上プロジェクト校への支援訪問(17校)
- ・教科エキスパートによる学校への支援

高知市への支援事業 27,233千円

- ・高知市の中学校における学習習慣の定着及び学校の学力向上に向けたPDCAサイクルの確立

## 児童生徒の学力定着状況の把握

拡 高知県学力定着状況調査実施事業 38,237千円

児童生徒の学力定着状況を把握し、学習指導の充実や指導方法の改善を行う

- 【小学校第4学年】国語・算数
- 【小学校第5学年】国語・算数・理科
- 【中学校第1・2学年】国語・社会・数学・理科・外国語

全国学力・学習状況調査

- 【小学校第6学年】国語・算数
- 【中学校第3学年】国語・数学

## 授業の質の向上

拡 ことばの力育成プロジェクト推進事業 84,911千円

全国学力・学習状況調査のB問題で求められている児童生徒の思考力や表現力の向上

- ・国語学力の向上
- ・NIE活動の推進
- ・B(活用)問題の充実
- ・学校図書館活動の充実

理科教育推進プロジェクト 5,566千円

- ・理数系教員(コア・サイエンス・ティーチャー:CST)養成
- ・科学の甲子園ジュニア(中学生部門)の実施
- ・理科支援員配置事業の実施

算数・数学学力定着事業 2,974千円

- ・単元テストや算数・数学シートの活用
- ・算数・数学思考オリンピックの実施

外国語教育推進事業 3,181千円

- ・小学校外国語活動モデルプラン・中学校外国語モデルプランの活用促進
- ・指定校における研究の充実と他校への普及



### 健やかな心と体を育む教育の推進

【成果】  
体力・運動能力の確実な上昇傾向

↓

【課題】  
望ましい運動習慣の定着

	H20	H21	H22	H23	H24		H20	H21	H22	H23	H24
小学5年男子	51.61	53.23	52.89	52.93	53.59	中学2年男子	38.18	39.08	40.49	40.62	42.00
全国平均	54.18	54.19	54.36			全国平均	41.5	41.36	41.71		
小学5年女子	52.19	53.36	53.29	53.95	53.82	中学2年女子	43.95	45.56	45.79	46.20	46.70
全国平均	54.84	54.59	54.89			全国平均	48.38	47.94	48.14		

※体力・運動能力、運動習慣等調査結果

各学校策定  
学校改善プラン

＜基本的スタンス＞  
改善プラン具現化に向けて  
直接的・間接的に支援

新・こうちの子ども体力アップアクションプラン  
(平成24年3月策定)

A・K・B プロジェクトで学校改善プランを支援!

#### Action 毎日を活動的に!

##### 研修会の充実

- 体力づくり実践定着事業 735千円
- 体育主任研修会 1,056千円

##### 外部指導者の派遣

- 体育実技指導力向上事業 6,897千円
- 遊びを通して健康づくり事業 443千円
- 運動部活動地域連携再構築事業 9,244千円
- トップアスリート夢先生派遣事業 8,610千円

#### Knowledge 知る・知らせる!

##### 体力の必要性の周知

- 子どもの体力向上支援事業 2,117千円



##### 親子で体を動かす機会

- 幼児期の身体活動推進事業 328千円

##### 学校・家庭・地域の連携

- 広域スポーツセンター指導者派遣事業 760千円

#### Beauty 心と体を美しく!

##### 保健に関する指導力の向上

- 「性に関する指導」推進事業 1,198千円
- スクールヘルスリーダー派遣事業 2,358千円
- 養護教諭・学校保健担当職員研修 1,127千円

##### 食育の積極的な推進

- 学校給食普及充実事業 900千円
- 栄養教諭・学校栄養職員等研修 845千円



『第3期高知県健康増進計画（よさこい健康プラン21）』との連携による取組の充実

体力・運動能力の基礎となる子どもの健康的な生活習慣の定着を図るために、学校・家庭・地域との連携した取組を推進することで、日常的に体を動かす運動好きの子どもたちを増やし、自主的に健康な生活を実践できる資質や能力を育成する。



「夢」や「志」を喚起し、豊かな人間性を育む教育の推進

キャリア教育の推進

- 小中学校キャリア教育推進事業【小中学校課：4,977千円】
- 高等学校 生徒パワーアップ事業【高等学校課：34,488千円】
- 高等学校 学校パワーアップ事業【高等学校課：36,335千円】



幼児教育・親育ち支援の充実

- 幼保研修・研究支援事業 6,490千円
  - 親育ち支援推進事業 6,323千円
- 【幼保支援課】



自尊感情や豊かな感性を育む教育の推進

道徳教育、人権教育、特別支援教育等の体系的な推進

- **NEW** 道徳教育充実プラン【小中学校課：9,703千円】
- 特別支援教育総合推進事業【特別支援教育課：4,171千円】
- 人権教育研修費【教育センター：1,667千円】



児童生徒の読書活動の推進

- 学校図書館活動の推進【小中学校課：81,545千円】  
(**拡**ことばの力育成プロジェクト推進事業)
- 子どもの読書活動総合推進事業【生涯学習課：2,648千円】
- 高等学校図書館教育推進事業【高等学校課：4,928千円】



感動や感謝の心を育てる体験学習の充実

- 中1仲間づくり合宿支援事業【人権教育課：2,398千円】
- 青少年教育施設振興事業【生涯学習課：4,847千円】  
(青少年センター・幡多青少年の家主催事業)



地域との連携による社会性の育成

- 放課後子どもプラン推進事業【生涯学習課：380,363千円】
- 学校支援地域本部事業【生涯学習課：26,734千円】



# 非行防止対策の全体像

## 緊急時

**NEW!** 緊急学校支援チーム (8名)  
 <弁護士、臨床心理士、教員OB、警察OB>  
 緊急事態発生時の、保護者、報道機関への対応等について学校への助言を行う

## NEW! 生徒指導推進事業 (11市町村16名)

- 生徒指導推進協力員・学校相談員  
 <教員OB・警察OBほか>  
 学校訪問や生徒指導の補助により、非行・問題行動の早期発見や緊急時の対応等に当たる
- 生徒指導スーパーバイザー  
 <教員OB・警察OB・福祉職OBほか>  
 深刻な生徒指導事案の早期解決を図るため、教員への助言を行う

## 立ち直り支援

希望が丘学園  
 学習支援や生活指導等により、立ち直りを支援。  
 児童相談所、学校、警察との連携

児童相談所  
 相談・支援、一時保護

連絡

連携

## ケース毎の支援体制を強化

## 学校

## 早期発見・解決体制の強化!

学校警察連絡制度

## 県警

警察署に配置

スクールサポーター(16名)  
 児童生徒への非行防止教室開催  
 店舗の万引き防止対策への助言等

夜間の街頭補導活動等

○少年補導員(497名)  
 少年に対する街頭補導活動等を実施  
 (週1~月1回)

県警からの委嘱ボランティア中心

○少年指導委員(6警察署22名)  
 街頭補導活動、風営業者への助言等を実施  
 (週1~月1回)

公安委員会からの委嘱

○少年サポートセンター(年16回程度、中高合同での補導活動)

○高知市少年補導センター(週2回程度)  
 ○地区補導委員(高知市教育長委嘱のボランティア、月1~3回程度)



警察官等

24時間体制の警ら活動

夜21時以降の深夜の見守り・声かけが課題!

少年見守り・声かけ事業の検討  
 非行防止対策ネットワーク会議(仮称)を立ち上げ、夜間の少年見守り・声かけ事業の効果的な実施方法や、関係機関・主任児童委員等との連携方法などを検討する



教職員

**NEW!** 志育成型学校活性化事業  
 (6中学校指定×3年間)  
 全ての教育活動の中に生徒指導を位置づけて、学校経営の改善を図るよう重点的に支援する

**NEW!** 中学校:生徒指導推進員(12名)  
 生徒指導推進校に生徒指導推進員を重点配置

小学校:生徒指導担当の位置づけ

学級経営ハンドブックの作成  
 学級のルールづくりや「ほめる」「叱る」を通して規範意識を育み、問題行動の未然防止を図る  
**心を耕す教育の総合的な推進(道徳教育充実プラン)**  
 学校間連携、家庭・地域と連携した市町村ぐるみの道徳教育を推進し、県全体の児童生徒の道徳性の向上を図る

**NEW!** スクールカウンセラー等(48名→53名)<臨床心理士ほか>  
 児童生徒・保護者へのカウンセリング・助言  
 (小:83校→102校、中:82校→92校、高:33校→36校、特支:10校→13校)

若者サポートステーション  
 職業体験セミナー、学習支援

## 家庭

## 児童生徒

啓発意識向上

○青少年保護育成条例による規制

○青少年の健全育成の推進  
 青少年育成高知県民会議への支援

**NEW!** 万引き防止リーフレットの作成

**NEW!** マスコミを活用した万引き防止啓発

○親育ち支援啓発事業

**NEW!** 親子で考えるネットマナーアップ事業

**NEW!** 家庭版道徳教育ハンドブック

○携帯電話のフィルタリングの推進

○防犯ボランティア活動の推進

○店舗への防犯啓発

スクールソーシャルワーカー  
 (21市町村33名→24市町村39名)  
 <社会福祉士ほか>  
 子どもや教員との面談、家庭訪問により問題を把握し、関係機関への支援を依頼



訪問

カウンセリング

非行の入口にいる少年

非行が深刻化した少年

補導員と兼務の場合が多い

民生児童委員  
 主任児童委員  
 (県下2,422名)

連携

一体的に活動

体制強化!

体制強化!

少年補導センター(各市町村)(8:30~17:15)  
 高知市:12名→14名<教員・元教員ほか>  
 (補導教員(14市町)・補導専門職員(7町村)の配置)  
 児童生徒の街頭補導、相談活動  
 警察、学校、児童福祉等関係機関との連絡調整

補導・相談・居場所づくり

少年サポートセンター(8:30~17:15)  
 (警察:4名→6名、教職員:1名→5名)  
 非行からの立ち直り支援など少年の居場所を確保。課題のある学校への訪問、携帯電話問題の指導、非行防止教室実施などを通じ学校と連携。

立ち直り支援・居場所づくり

# 生徒指導上の諸問題の改善に向けた取組

事務局各課

高知県の生徒指導上の諸問題の状況は、依然として厳しい状況が続いています【右表参照】

「予防」と「対応（対処）」の両面から取組を進め、こうした課題の抜本的な解決を目指します

- ◇ 学校経営の中に生徒指導の視点を位置づけた取組の推進
- ◇ 学校・家庭・地域が連携した取組の推進

表：いじめ・不登校・暴力行為・中途退学の状況（平成23年度、国・公・私立学校）

	いじめ認知件数 (1,000人当たり) 小・中・高等・特別支援学校	不登校児童生徒数 (1,000人当たり) 小・中学校	暴力行為発生件数 (1,000人当たり) 小・中・高等学校	生徒数に対する 中途退学率 高等学校
高知県	3.7件 (全国ワースト2位)	13.7人 (全国ワースト3位)	8.6件 (全国ワースト2位)	2.2% (全国ワースト2位)
全国	5.0件	11.2人	4.0件	1.6%

## 予防

学級経営への支援、学校指導・支援の強化や授業改革  
児童生徒の規範意識や社会性・協調性の醸成、道徳性の向上  
新たに全ての小学校に生徒指導担当教員を位置づけ など

NEW 志育成型学校活性化事業～高知 夢いっぱいプロジェクト～  
(人権教育課 4,984千円)  
統括アドバイザーが学校に入り、RPDCAサイクルに基づく学校経営の中に生徒指導の視点を位置づけ、組織的な取組を展開する（県内6中学校を指定）

NEW 親子で考えるネットマナーアップ事業  
(人権教育課 2,702千円)  
携帯電話などのネット利用について、啓発リーフレット等の作成・配付を通じて、家庭内でのルールづくりや、それらを題材とした学校での情報モラル教育を推進する

NEW 道徳教育充実プラン  
(小中学校課 9,703千円)  
県全体で家庭・地域と連携した道徳教育を推進し、児童生徒の道徳性の向上を図る家庭版道徳教育ハンドブックを作成・配付し、道徳教育の重要性について啓発する

中1仲間づくり合宿支援事業（人権教育課 2,398千円）  
中1時に発生する学力低下や不登校等の課題解決に向けて、市町村が実施する中1仲間づくり合宿に対して補助を行い、生徒の規範意識や生活・学習習慣を身につけさせる

NEW 拡 トップアスリート夢先生派遣事業  
(スポーツ健康教育課 8,610千円)  
トップアスリートと直接触れ合い、児童生徒が夢を持ち、何事にもチャレンジしようとする意欲を向上させる

NEW 学校改善プランに基づく生徒指導推進校支援事業（人権教育課）  
学校改善プランに基づき、組織的な生徒指導を展開するため、教員を配置する（12中学校）

学級経営ハンドブック  
[高等学校・特別支援学校版]  
(人権教育課 1,298千円)  
学級のルールづくりや「ほめる」「叱る」を通して規範意識を育み、問題行動の未然防止を図る

NEW 学校コンサルチーム派遣事業  
(教育センター 4,216千円)  
学校経営の専門チームが定期的に学校支援を行い、当該校の課題解決に向けた組織の活性化、教育課題の解決を図る

NEW 高知県版生徒指導提要  
(人権教育課)  
生徒指導の基礎から実践までを具体的にまとめた「生徒指導マニュアル」を作成し、各学校の生徒指導の充実を図る

NEW 不登校対策事業 [青少年センター・幡多青少年の家主催事業]（生涯学習課 370千円）  
不登校や不登校傾向にある子どもたちに体験活動や集団活動の場を提供することにより、自主性、社会性、人間関係能力等の向上を図る

## 発達障害等のある児童生徒に対する支援

NEW 特別支援教育を柱に据えた学校づくり事業（特別支援教育課 883千円）  
中学校区を単位として、発達障害に関する学校支援を集中・徹底して行い、学校における特別支援教育の体制づくりを支援する

## 対応

支援体制・相談体制の充実  
心のケア、関係機関との連携 など

- 24時間電話相談事業（人権教育課 5,842千円）
- 心の教育センター相談事業（心の教育センター 9,193千円）

- スクールカウンセラー等活用事業（人権教育課 104,442千円）
- 心の教育アドバイザー等活用事業（人権教育課 13,427千円）  
48名→57名。児童生徒・保護者へのカウンセリング・助言を行う（小:83校→102校、中:82校→91校、高:33校→33校、特支:10校→13校）
- スクールソーシャルワーカー活用事業（人権教育課 79,192千円）  
21市町村→25市町村。  
子どもや教員との面談、家庭訪問により問題を把握し、関係機関への支援を依頼

- NEW 生徒指導推進事業（人権教育課 14,159千円）
- 生徒指導推進協力員・学校相談員：教員OBや警察OB等を学校へ派遣し、非行・問題行動等の未然防止及び早期発見、緊急時の対応等にあたる
- 生徒指導スーパーバイザー：深刻な生徒指導事案の早期解決を図るため、教員への助言を行う

NEW 子どもの命と心を守り育てる学校支援事業  
(人権教育課 2,375千円)  
緊急事案発生時に、学校支援チーム（8名(予定)：弁護士、臨床心理士、教員OB、警察OB）を学校や市町村教育委員会に派遣し、問題の解決に向けて支援する



“奇跡”ではなく“当然”となるための  
学校等における南海トラフ地震対策

学校等の施設内での安全を確保するための  
学校施設等の耐震化等の促進

H25当初：2,964,917千円  
(H24当初：5,333,369千円)

- ① 県立学校の耐震化促進【学校安全対策課：848,807千円】  
・ 県立学校施設の耐震化 \* 県立学校：平成27年度末耐震化完了予定
- ② 公立小中学校等の耐震化促進【学校安全対策課：189,335千円】  
・ 耐震診断等に対する補助（県単独補助）  
・ 耐震等工事に対する国庫補助制度への上乗せ補助（県単独補助）  
\* 公立小中学校《目標》平成27年度末耐震化率：95%
- ③ 保育所・幼稚園の耐震化促進【幼保支援課：451,369千円】  
・ 耐震診断等に対する補助 ・ 耐震等工事に対する補助  
\* 保育所・幼稚園《目標》平成27年度末耐震化率：90%
- ④ 保育所・幼稚園等の安全確保対策の促進【幼保支援課：16,830千円】  
・ 津波浸水予測区域に所在する保育所等の高台等への移転のための検討に要する経費に対する補助（県単独補助）  
・ 窓ガラス飛散防止フィルムの施工への補助（県単独補助）  
・ 乳幼児の避難車購入に対する補助（県単独補助）



**NEW** 保育所等の高台移転に対する財政支援の創設

高台移転に伴う施設整備への支援を行う

- 対象施設：保育所等
- 補助先：市町村（保育所は高知市を除く）
- 補助率：公立保育所3/4、私立保育所1/4
- 補助期間：平成25～29年度



- ⑤ 青少年教育施設の安全確保【生涯学習課：47,814千円】  
・ 青少年センター改築設計委託 等
- ⑥ 文化財の防災対策【文化財課：6,532千円】  
・ 建築物や美術工芸品等の地震防災対策の検討  
・ 高知公園地質調査

被災後安心して学校等で避難生活ができるようにするための

**NEW** 県立学校施設等への食料・水等の備蓄

H25当初：26,504千円

【学校安全対策課・生涯学習課】

学校や青少年教育施設で被災後、児童生徒が安全に帰宅できることが確認できるまでの間(1～2日)に必要な食料等を整備する



「自分の命は自分で守る」「他者や社会の安全に貢献できる」ようになるための  
防災教育の徹底

H25当初：34,839千円  
(H24当初：15,269千円)

学校を中心とした取組 【学校安全対策課】

- ① 防災教育研修会【1,594千円】  
安全教育プログラムに基づく指導方法等や先進事例等を伝えることにより、学校の危機管理能力・防災力を高める  
\* 学校悉皆研修（県内3か所で実施：東部・中部2日・西部）
- ② **NEW** 防災教育指導事業【15,865千円】  
・ 防災教育副読本の作成、配付  
対象：小学生（小3～小6）、中学生  
・ 安全教育プログラムの普及 等
- ③ 実践的防災教育推進事業【7,953千円】  
緊急地震速報等を活用した避難訓練や公開授業等の先進的・実践的な防災教育を行い、取組内容を発信する  
\* 12校で実施予定
- ④ 学校防災アドバイザー派遣事業【1,604千円】  
津波浸水域にある学校を中心に学校防災アドバイザーや「こうち防災備えちよき隊」を派遣し、避難経路や避難場所等の点検や防災学習を実施する \* 100校に派遣予定
- ⑤ 防災キャンプ推進事業【4,000千円】  
地域住民や保護者とともに学校等で避難生活を体験する  
\* 5地域で実施予定



保育所・幼稚園等への取組 【幼保支援課】

南海地震対策研修等事業【3,799千円】

- NEW** 防災紙芝居の作成、配布  
保育所・幼稚園等で紙芝居による防災教育を推進する
- ・ 防災マニュアル等に関する研修会の開催  
地震・津波対策事例の発表や各園の防災マニュアルの検証・情報交換等を行い、保育所・幼稚園等の防災力の向上を図る（4回実施予定）



学校安全対策チェックリスト等による  
学校等の取組状況 確認・指導

子どもたちの命を守る！  
1人の犠牲者も出さない！